

令和六年度第七十四回高知県芸術祭協賛行事

第一回

慶祥 芳之の會



特別出演

谷口 裕和

賛助出演

坂東 はつ花

長唄三題く雪月花になぞらえてく

一、吉原雀

鳥売りの男

鳥売りの女

谷口 裕和
慶祥 芳之

二、新曲浦島

坂東 はつ花

演奏出演者

長唄

松永 忠次郎

連中

松永 忠一郎

鳴物 堅田 新十郎 社中

一、鷺娘

谷口裕和振付

鷺の精 慶祥 芳之

司会 葛西 聖司

令和6年 11月30日(土)

高知市文化プラザ かるぽーと (大ホール)



チケット先行
予約申込サイト
受付開始
9月1日

開演 13:30 開場 13:00 (高知市九反田 2-1 電話: 088-883-5011 代表)
入場料: SS席(指定) 7,500円・S席(指定) 6,500円・A席(自由) 5,000円



特別出演 谷口裕和 Hirokazu Taniguchi

昭和52年飛騨高山生まれ

230年以上続く料亭に育ち、人間国宝 西川扇藏(せんぞう)、梅津貴昶(たかあき)に師事し、26歳の時、流派に所属しない舞踊家として、本名にて活動をはじめ、東京・京都・飛騨高山を拠点に一門の『菁風会』を主催。毎年国立大劇場やGINZA SIXなどで「谷口裕和の会」を開催。「京鹿子娘道成寺」「鶯娘」「種蒔三番叟」「関の扉」「吉原雀」「二人椀久」などを上演。紋付き袴姿で踊る素踊りを得意とし、一番シンプルでありながら、大変に技量が問われる芸に定評がある。歌舞伎俳優 市川中車をはじめ、未来の歌舞伎の担い手である片岡千之助、市川團子、また俳優、女優、芸者と広い分野で指導に勤める。

■2021年1月新橋演舞場での「海老蔵歌舞伎」では市川ぼたんの「藤娘」、海老蔵(現 團十郎)・勸玄(現 新之助)による「橋弁慶」の指導。

■2021年3月大阪、京都カルティエアンバサダー片岡千之助「一調一管 石橋」振付。

■2022年3月熊本八千代座「雨の五郎」勸玄(現 新之助)、「手習子」ぼたん指導。

■2024年7月熊本八千代座「猩々」市川新之助、「羽衣」市川ぼたん、大谷廣松の振付。

賛助出演 坂東はつ花 Hatsuana Bando

高知県出身 日本舞踊坂東流師範 日本舞踊家集団 藝〇座所属

幼少の頃より、坂東はつ子師に師事。上京後は先代の家元十代目三津五郎の勧めにより、坂東勝友師に師事。東京藝術大学邦楽科日本舞踊専攻卒業。日本舞踊協会公演や国立劇場主催公演などに出演。また歌舞伎公演にも日本舞踊家として多数参加。その他、文化庁主催 学校巡回公演、キッズ伝統芸能体験講師などを歴任。海外公演やTV番組出演など国内外で活動。

～主な出演～

■2010年 メキシコ公演・セルバンティーノ国際芸術祭参加

■2013年 スペイン・日西交流400年事業参加 3都市で公演

■2014年・2015年 各流派合同新春舞踊大会大会賞受賞

■2017年 フランス・パリ公演『ジャポニズム2018：響きあう魂』～日本舞踊～に胡蝶で参加

■2019年～ 中村獅童丈と初音ミク丈のコラボ歌舞伎『超歌舞伎』に出演・振付補佐で参加

■2022年 国立劇場主催・花形名作舞踊鑑賞会にて「田舎巫女」で出演

その他、NHK番組「饗宴！新春の伝統芸能」「世界へ届け！日本の伝統芸能」「にっぽんの芸能」大河ドラマなどに出演。



司会 葛西聖司 Seiji Kasai

古典芸能解説者

東京都生まれ、NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎、文楽、能狂言、邦楽、日本舞踊など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。著書も数多い。

■著書 ■「僕らの歌舞伎」(淡交社) / 「文楽のツボ」(NHK出版) / 「教養として学んでおきたい歌舞伎」(マイナビ出版) / 「教養として学んでおきたい能狂言」(マイナビ出版) / 「名セリフの力」(展望社) / 「ことばの切っ先」(展望社) / 「わが恋は 栄芝一代の芸」(淡交社) / 「懸崖に花 鏝めて(ちりばめて)」(日本舞踊社) / 「稚翠小松賑一歌舞伎の町・こどものカー」(小松市)

■共著 ■「能の匠たち」(小学館) / 「能狂言なんでも質問箱」(繪書店) / 「歌謡曲の力」(展望社)

公益社団法人 日本演劇興行協会理事 日本演劇協会会員 日本舞踊批評家協会会員

早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター、講師

岐阜県地芝居応援大使、石川県小松市曳山交流名誉館長

慶祥芳之 Keisyo Yoshiyuki

高知県幡多郡大方町(現 黒潮町)生まれ

日本舞踊慶祥流二代目家元 祥芳会主宰

■平成3年 15歳で初代慶祥芳之に入門

■平成4年 慶祥芳之助の名を許される

■平成10年 慶祥流師範を許される

■平成23年 二代目慶祥芳之を襲名

■平成21年 二代目家元を継承

■平成28年 芸歴25周年記念

■平成28年 芸歴25周年記念「慶祥芳之リサイタル」を開催

■令和3年 芸歴30周年記念・初代慶祥芳之13回忌追善の会「祥芳会」を開催

二代目継承後、東京、大阪、京都をはじめ全国各地の舞台に出演。

■令和3年より、舞踊家 谷口裕和師に師事。

■令和6年1月の舞台 舞踊交響詩「古事記 一粒萬倍～A SEED～」ではイザナギノミコト役で出演し、能、現代舞踊、クラシックバレエなど様々なジャンルの舞踊家や演奏家と共演。

古典舞踊から創作舞踊まで幅広く日本舞踊の研鑽を重ねている。

